



ウッドテクノス事務所 完成見学会（『コレモク』第一号）

… 目 次 …

高知県木材協会総会	・・・ 2
第2回土佐材産地まつり	・・・ 3
展示会 等	・・・ 4
山西プロウッドスタイルフェア、防災パノト、インテリアライフスタイル	
ウッドテクノス事務棟完成見学会	・・・ 7
プロユーズの招へい	・・・ 8
外国からの来訪者（台湾・韓国）	・・・ 9
各種会議	・・・ 11
駐在員からの報告（関西・関東）	・・・ 14
JAS 認証工場（新規）の紹介	・・・ 17
住宅着工・木材価格情報	・・・ 18
高知大丸もくもくイベント	・・・ 22
木材利用推進コンクール	・・・ 23



高知の森からの贈り物

TOSAZAI

高知県木材協会総会の開催



令和6年5月27日（月）、高知会館において、（一社）高知県木材協会の総会が開催され、令和5年度事業報告及び収支決算など、提出された議案はすべて承認されるとともに、3月の理事・監事会で承認されておりました令和6年度事業計画及び予算案が報告されました。

合わせて、全木連から外国人技能実習等、補助事業に係るJASマークの確認、JAS製材品普及推進展示会にかかわる新たな表彰制度についての情報提供がありました。

また同日、高知県木材産業協同組合連合会の総会も開催され、提出された議案はすべて承認されました。

今後とも役職員しっかりと取組を進めていきますので、引き続き皆さまのご指導とご協力のほどよろしくお願いいたします。

ご祝辞を頂いたご来賓の方々



四国森林管理局
宮沢森林整備部長



高知県知事 代理
林業振興・環境部西村部長



全国木材協同組合連合会
米田審議役

第2回土佐材産地まつり



にぎわうセリの状況

開催日時：令和6年5月23日(木)

場所：(協)高知木材センター

来客数：買い方75人(県外37人、県内38人) 荷主及び関係者約50人

販売材積：約590 m³ 販売金額：約5,300万円

県外の顧客にも宣伝し多くの買い方に来てもらいました。土佐材流通促進協議会が主催する県内3市場の合同市を高知市で開催するのは、平成26年以来の10年ぶりとなりました。たくさんの苦労はありましたが、とにかく、多くの方が集まって盛況の市となり良かったと思っています。



開市の式典



せりの状況

山西プロウッズスタイルフェア 2024 春



(有)戸田商行ブース



佐竹木材(有)の製品

開催日:令和6年5月25日(土)
26日(日)

場所:愛知県弥富市

(株)山西プレカット工場

ロット出荷 : (協)高幡木材センター
佐竹木材(有)

ブース出展 : (有)戸田商行



(協)高幡木材センターの製品

名古屋のロット拠点の山西は「縦ヒノキづくりの家」プロジェクトを展開し、高知県産の桧を多く仕入れていただいています。

例年、春と秋の年2回のフェアでは来場客も多くにぎわいます。

今回も倉庫入口近くに TOSAZAI コーナーを構えて戴き、(協)高幡木材センターの桧役物と横架材を宣伝してきました。とくに上村製材所・佐竹木材(有)の役物に売約済の札が多く付いていました。

ブース出展では(有)戸田商行のモクメンを展示し、即売も行いました。とくに文旦の香りがするアロマオイルは人気が高く良く売れました。



高知ユナイテッド SC ホームゲーム 場外イベント



高知県木材協会ブース

開催日時：令和6年6月9日（日）10：00～13：00

場 所：高知市春野 高知県立春野総合運動公園 陸上競技場

観 客：約 1,100 人

イベント出席者：Reegle(株)、高知県木材産業振興課、木材協会

高知ユナイテッド SC ホームゲームの場外で行われた防災をテーマにしたイベントに、ジラーフユニットと組子耐力壁を出展しました。4月の大丸イベントで高知ユナイテッドの関係者の目に留まり、今回の出展になったものです。ホームゲームということで多くの観客が集まりましたが、不運にも天候は朝から雨。展示物を見ていただける方が少なく、残念でした。次の機会には多くの方に見ていただきたいと考えています。



雨に煙るブース



立ち寄っていただいた方々

インテリアライフスタイル東京 2024



多くの来場者でにぎわう高知県ブース

開催日：令和6年6月12日(水)～14日(金)

場所：東京ビッグサイト 西展示場 + アトリウム

来場者：16,577名(3日間合計、主催者発表)

高知県産業振興センターのコーナーに出展した木製品関係者：

(株)土佐龍、(有)戸田商行、GROWING、ひのき屋、オフィスもこん、ひだか和紙(有)

国内外 507 社出展による見本市。3日間とも途切れることなく来客があり、参加事業者からは、個別の商談も多くできたというお声をいただきました。

ウッドテクノス事務所 完成見学会（コレモク第一号）



主 催：高知県/（一社）高知県木材協会/TOSAZAI センター/Reegle（株）
 協 力：NPO 法人 team Timberize
 開催日：2024 年6月6日(木)
 参加者：58 社 102 人

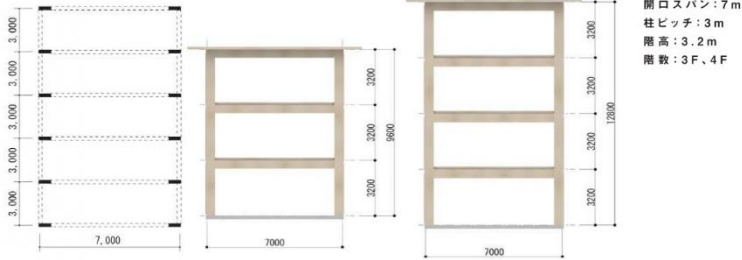
当協会では、平成 30 年 12 月 20 日、高知県と NPO 法人 team Timberize とで締結した「国産木材の需要拡大に向けた連携協定」に基づき、TOSAZAI センターが主体となり「高知における都市木造」の取り組みを進めてまいりました。そのメインとなる活動として、高知県産スギ・ヒノキによる大断面集成材を使用して建てる木造ビルを「高知モデル」として開発を進めてきました。この度、「コレモク」の名称で Reegle（株）から販売することになった高知モデル第一号となるウッドテクノス（株）の事務所棟が完成し、見学会を開催しました。

建物概要

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・事業主：ウッドテクノス（株） ・統 括：(有) 艸建築工房 ・構 造：北添建築研究室 ・施 工：東山建設（株） ・構造材製造・加工：ウッドテクノス（株） | <ul style="list-style-type: none"> ・建築面積：108.00 m² ・延べ面積：171.02 m² ・主スパン：7m ・木材利用量：集成材 24.0 m³、
CLT 13.1 m³ |
|---|---|

※ コレモクとは

これまで、鉄骨造や鉄筋コンクリート造が多かった4階建てまでの建築を、高知県の木材と技術で建てることができます。この高知モデルをコレからのモク造建築の一つとしてとらえ、みんなで普及・推進していけるように「コレモク」と命名。



間 隔 スパン：7m
 柱ピッチ：3m
 階 高：3.2m
 階 数：3F、4F

室内空間への木材利用の提案・プロユースターの招へい



ばうむ合同会社



(有)戸田商行

令和4年度から力を入れている関西戦略の一環として、プロユースター（※）との関係構築を図って参りました。今回、内装デザイナーの小谷氏からの商品開発協力の提案を受け、内容をさらにブラッシュアップするため、関係する施設の研修を行いました。今回の研修を通じさらに具体化した商品開発となって現れ、高知県産材の需要拡大につながる事が大いに期待されます。

テーマ：高知県産幅はぎ材を用いた新たなパネルの開発

時期：令和6年6月10日(月)・11日(火)

招待者：小谷氏（(株)マスタープラン）

参加者：(県)小野田・西野、(森技セ)沖・溝口・手嶋、(木材協会)松下・松嶋

訪問先：(有)戸田商行、ウッドテクノス(株)、県立森林技術センター、ばうむ合同会社



森林技術
センター



ウッドテクノス



※プロユースターとは、非住宅建築に木質空間の提案を行うデザイナー及びプランナーのことをいい、都市部に新たな木材需要を構築することを目的としている。

台湾からの視察団



高知プレカットで軸組を体験

来訪期間：令和6年6月15日(土)～19日(水)

来高者：14人

(協)ドライウッド土佐会と取引のある(株)聯合治作インターナショナルを中心にして、台湾の方々が「高知森林見学」と題して視察に訪れました。台湾でいろんなジャンルの会社の社長クラスのVIPな方々で、県内の伐採現場や木材加工場などを視察、熱心に質問されていました。今後の取引の拡大につながることを期待しています。このうちの何人かは日本語も堪能なのに驚きました。

主な訪問先：

牧野植物園、佐川道の駅おもちゃ美術館、梶原町種苗施設、梶原町雲の上図書館、馬路森林組合の伐採現場見学、馬路木材加工(協)、馬路村農協、高知プレカット、UETA-Labo、(株)土佐龍、(有)戸田商行、高知城、高知県庁表敬訪問



高知新聞にも掲載された馬路村の伐採現場視察



(有)戸田商行でモクメンワークショップ

韓国からの視察団



韓国社団法人低炭素社会木造建築協会の林業大学校視察

来訪期間：令和6年7月16日(火)～18日(木)

来高者：18人

池川木材工業(有)と20年来の取引のあるKPCC(株)のKIM社長らが発起人となり立ち上げた社団法人低炭素社会木造建築協会(いわゆる韓国の木材協会)の方が、国家建築政策委員会、原州市庁、韓国マスコミの方々と併い「日本高知県、森林育成と木材活用に対する現場視察」と題して視察に訪れました。韓国で木材関連会社の社長クラスのVIPな方々や学識経験者及び自治体の方で、県内の伐採現場や木材加工場、建築物などを視察、熱心に質問されていました。韓国の環境問題の関心の高まりに伴って木材利用が増え、今後の取引の拡大につながることを期待しています。

主な訪問先：

高知県森林技術センター、高知県立林業大学校、高知県森林組合連合会、(株)明神林業の伐採現場、池川木材工業(有)、仁淀川町移住者向けモデル住宅、仁淀川林産(協)佐川木材集材センター、ウッドテクノス(株)、(協)高知木材センター、高知県庁表敬訪問



高知県庁表敬訪問



池川木材工業(有)視察

第 1 回大径材利用戦略策定会議



会議の状況

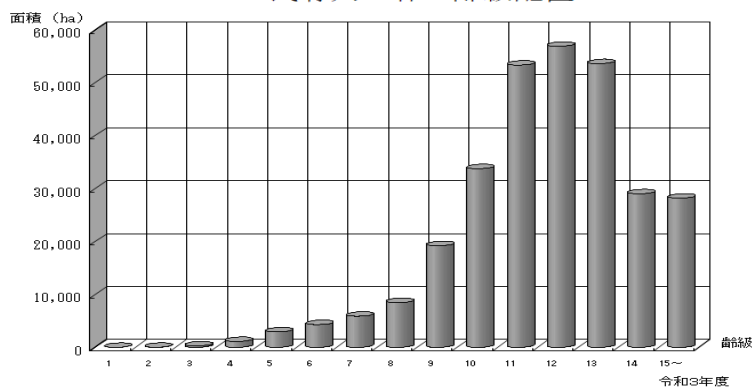
開催日時：令和6年6月20日（木） 10:00～11:40

場 所：ちより街テラス 第3会議室

参 加 者：検討委員12名（Web参加含む）、高知県2名、木材協会7名

大径材に関して、高知県下の森林資源は12 齢級をピークに50年生以上のものが大半を占め、大径材も多く産出されている状況です。このため、令和6年度から始まった高知県第5期産業振興計画において、大径材の利用促進が項目に上がり、主要施策の一つとして位置づけ、取り組みが進められているところです。具体的には、消費地でのニーズ調査をはじめ大径材の流通状況、製材事業者の今後の意向などの聞き取り調査を実施し、大径材の利用戦略づくりを進めます。各委員からは、大径材の利用に向け様々な意見が発表されました。今後、2回の会議を開催し、戦略を策定する予定です。また、9月にはセミナーについても開催を予定しています。

民有人工林の齢級配置



この事業とは別に、令和6年度に国の補助金を得て大径材の利用促進に向け、大径材木取りを検討する事業もスタートしています。協会としては、大径材に関する二つの事業の連携をはかりつつ、大径材の利用促進を図ってゆく所存であります。

大径材の最適木取り第1回検討委員会



会議状況



Web参加の森林総研 加藤氏

開催日時：令和6年6月4日（火） 10：00～11：40

場 所：ちより街テラス 第4会議室

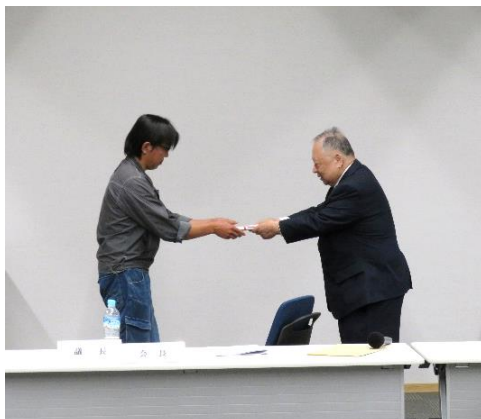
参加者：検討委員7名（Web参加含む。）、高知県3名、木材協会5名

協会は、国からCLT等木質建築部材技術開発・普及事業に係る助成金を受け、スギ大径材需要拡大のための最適（低コストかつ高品質）な木取りの実証事業を行うことになりました。第1回検討委員会では、事業計画について検討・確認をし、スギ大径材から2×4材などの製品のための最適木取りについて、一人一日当たりの付加価値を評価の基準として検討をします。

高知県造林推進コンクールの表彰

高知県木材普及推進協会は、5月30日（木）に、年次総会に引き続き第8回高知県造林推進コンクールの表彰式を行いました。受賞者は、大豊林業株式会社 代表取締役 小川智也氏で、優秀賞を受賞しました。

選考理由としては、再生林や保育など地域の森林整備に努め、皆伐による森林所有者の所得向上に大きく貢献するとともに、ドローンによる資材運搬や電動刈払機の活用などによる省力化や、環境面に配慮したこと。また、県下に先駆けて自走式下刈り機の実証実験も行うなど先進的な取り組みを積極的に行っていること。人材の育成面においても、メンタルヘルスを始めとする各種研修や福利厚生を充実させていることが評価されたものです。



表彰を受ける小川代表取締役



受賞の記念写真

RP 含浸処理木材第 1 回検討委員会



小川会長の挨拶

開催日時：令和6年7月16日（火） 13：30～15：00

場 所：ちより街テラス 第3会議室

参 加 者：検討委員 10 名（Web 参加含む。）、林野庁 2 名、高知県 1 名、
木材協会 3 名

高知県木材協会では、令和3年度から国の補助金を活用して木材の性能向上に本格的に取り組んで参りました。性能向上とは、木材の弱点として挙げられる①燃える ②紫外線によって劣化する ③腐朽菌によって腐る ④白アリの食害を受ける等の性質があり、それらの改善をいいます。令和5年度までの成果として、10年間の耐候性を持つ処理の方法を見出しましたが、安全性においての課題からその普及には問題がある結果となりました。しかし、この検討過程で RP（強化プラスチック）による処理方法の有望性を見つけることができました。今年度は、RP による処理方法を確立し、実用性のある性能向上を目指すための検討をスタートしました。

第1回検討委員会では、事業計画を策定し事業実施項目、試験設計についての共通認識を得ることができました。今後、さらに2回の検討会を実施し成果をまとめる予定です。



会議の状況



日本大学木口委員とのやり取り



近畿大学板倉委員とのやり取り



勉強会の状況

NPO 木の暮らしLAB 主催の「トラス建築勉強会 in 枚方家具まち」が、令和6年6月22日(土)に、大阪府枚方市の枚方家具団地協同組合事務所で開催されました。

この勉強会は、トラス構造の同団地組合事務所とその隣に整備された三角地広場を参加者に見ていただくことを目的に開催されたもので、高知県から小野田企画監、福本チーフが参加、協会からは小原専務、関西駐在員2名(松下、吉良)が参加しました。

冒頭の木の暮らしLABの飴村氏による開会挨拶の後、枚方家具団地協同組合の藤川代表理事から、当組合事務所には枚方市の姉妹都市である四万十市の木材を使用していること、また建設時期は木材を入手しにくい時期ではあったが、高知県のおかげで木材が確保でき建築できたとのお話をいただきました。

その後、榎合掌の原田氏から、トラス建築についての説明があり、トラスは明治期から日本に移入され、トラス構造でないと1年以内に中央部が数cm下がるが、トラスはむくりを取っており、最終的には水平で落ち着くこと、軸力は曲げの10倍強いこと、またトラスの材料としてはヒノキが一番リーズナブルで、トラスを次世代につなぎたいとのお話がありました。

このお話の後、枚方市、三重県、高幡木材センターの動画放映が続き、勉強会の最後に小原専務並びに勉強会に参加された方々のご挨拶がありました。

勉強会終了後に、同協同組合事務所横に整備された三角地広場を見学しました。この三角地広場は家具まちの入口に位置しており、広場でイベントが行えるよう広いウッドデッキ(ウリン材)と、その周囲に境界の木製フェンス(四万十市産、杉柵材)、その前に木製ベンチ(同杉柵材)が設置されています。杉柵材は屋外に使用しても高耐朽性を持っていますが、さらにその表面に複数色の柿渋塗料が塗られ、美しい外観とさらに高い耐久性を持つ仕上がりになっていました。



三角広場



高知県産材をふんだんに使用した枚方家具団地協同組合の事務所棟

高知家のミニ展示商談会「ギフト・ノベルティ」 ～ 関東駐在の活動報告 ～

高知県木材協会 関東駐在 福原 絵梨

日 時：令和6年7月17日(水) 午前 10:00～午後 4:00

参加者：(一社)高知県木材協会、(有)戸田商行、(株)モリサ、(有)土佐通信(olika)、
(株)ケンセン 35、(有)丸英製紙、アールデザインスタイル

会 場：第一ホテル東京 21F ルミエール

場 所：港区新橋 1-2-6

主 催：高知県産業振興センター東京営業本部

共 催：高知県

来場者：40 社 59 名

産業振興センター主催のミニ商談会に参加してきました。多くの方々にご参加いただき、山のくじら舎の木製ノベルティグッズやオフィスもこんの「もこん炉」をご紹介させていただきました。

当日は 18 社 24 名の方々が木材協会のブースにお越しくださり、自社のカタログギフトを扱う企業様や自社イベントでのノベルティグッズを検討されている企業様など、様々な方と面談させていただくことで高知県産木製品を PR することができました。

今後も継続的な PR 活動を行い、土佐材の普及促進に繋がるよう努めてまいります。



来場者に説明する駐在員



木材協会ブース

新たに6製材工場がJAS認証取得

令和5年3月以降、新たに6製材工場が認証を取得しましたので、2回に分けて紹介します。

■嶺北林材協同組合 認証番号 JLIRA-B-58-05

嶺北林材(協)本社工場(代表理事 坂本 一、大豊町)は、既存の目視等級区分構造用製材(構造用製材 平成20年、人工乾燥処理構造用製材 平成22年認証取得)に加えて、人工乾燥枠組壁工法構造用製材(スギD15)の認証を令和5年12月25日に取得しました。当該工場は、高温蒸気式乾燥機5基、中温蒸気式乾燥機1基を備え、間柱や筋交い等の羽柄材をメインに生産していますが、今後は人工乾燥枠組壁工法JAS製品の供給も可能となります。また、自社で鋸目立加工が可能な体制(人材、機械)を整備している数少ない工場の一つでもあります。



工場全景



乾燥施設

■株式会社谷脇木材 認証番号 JLIRA-B-58-38

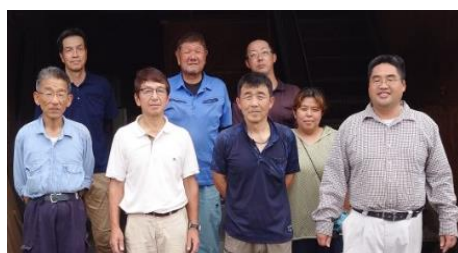
(株)谷脇木材本社工場(代表取締役 谷脇愛夫、須崎市)は、目視等級区分構造用製材(構造用製材)の認証を令和6年3月28日に取得しました。当該工場は、長さ13mまでの長尺材及び末口直径140cmまでの大径材の製材が可能で、高温蒸気式乾燥機1基を備え、スギ、ヒノキの構造用製材や、中温乾燥した羽目板等を生産しています。主に、高知営業所(高知市宝町)を拠点に県内の大工・工務店に建築用材を販売していて、今後はJAS製品の供給が可能となります。



製材工場と従業員



高知市内の事務所と従業員



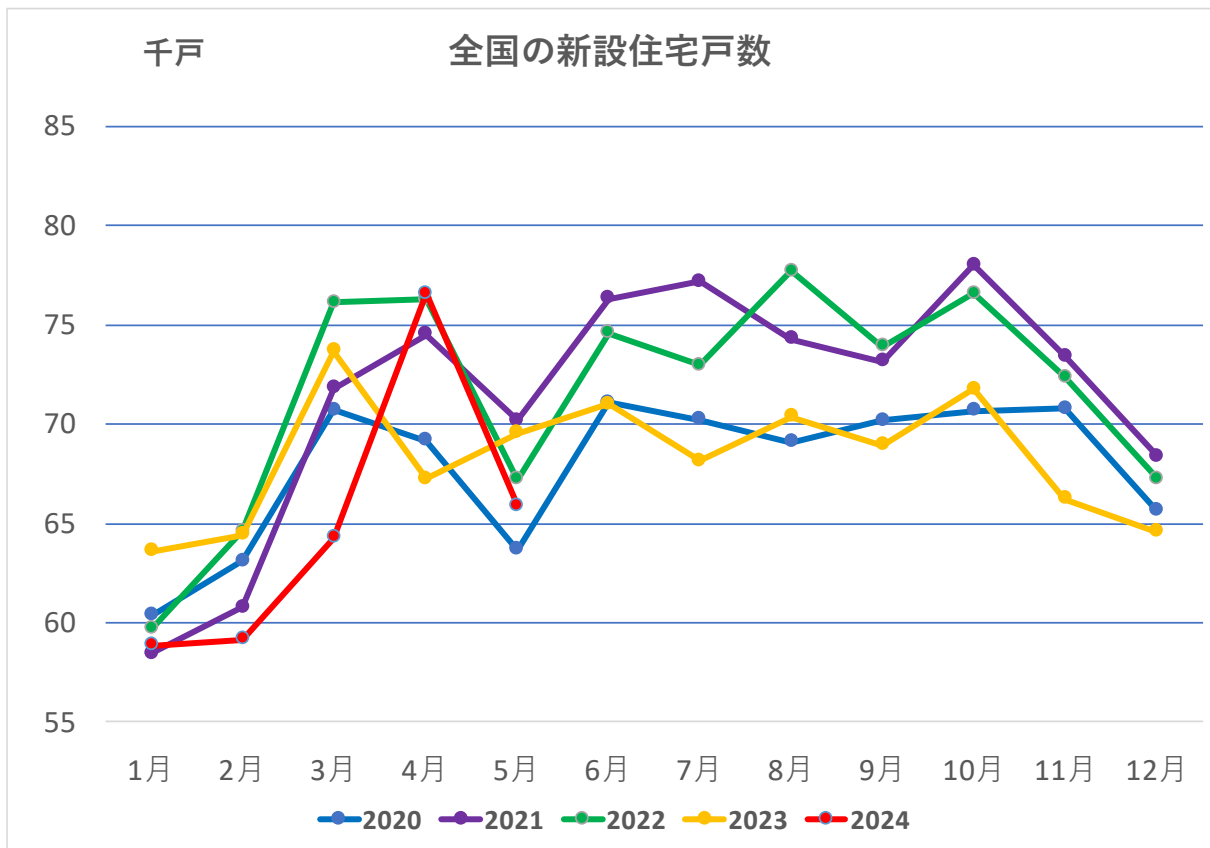
住宅着工情報

令和6年5月分着工新設住宅戸数：利用関係別・都道府県別表（政府統計から）

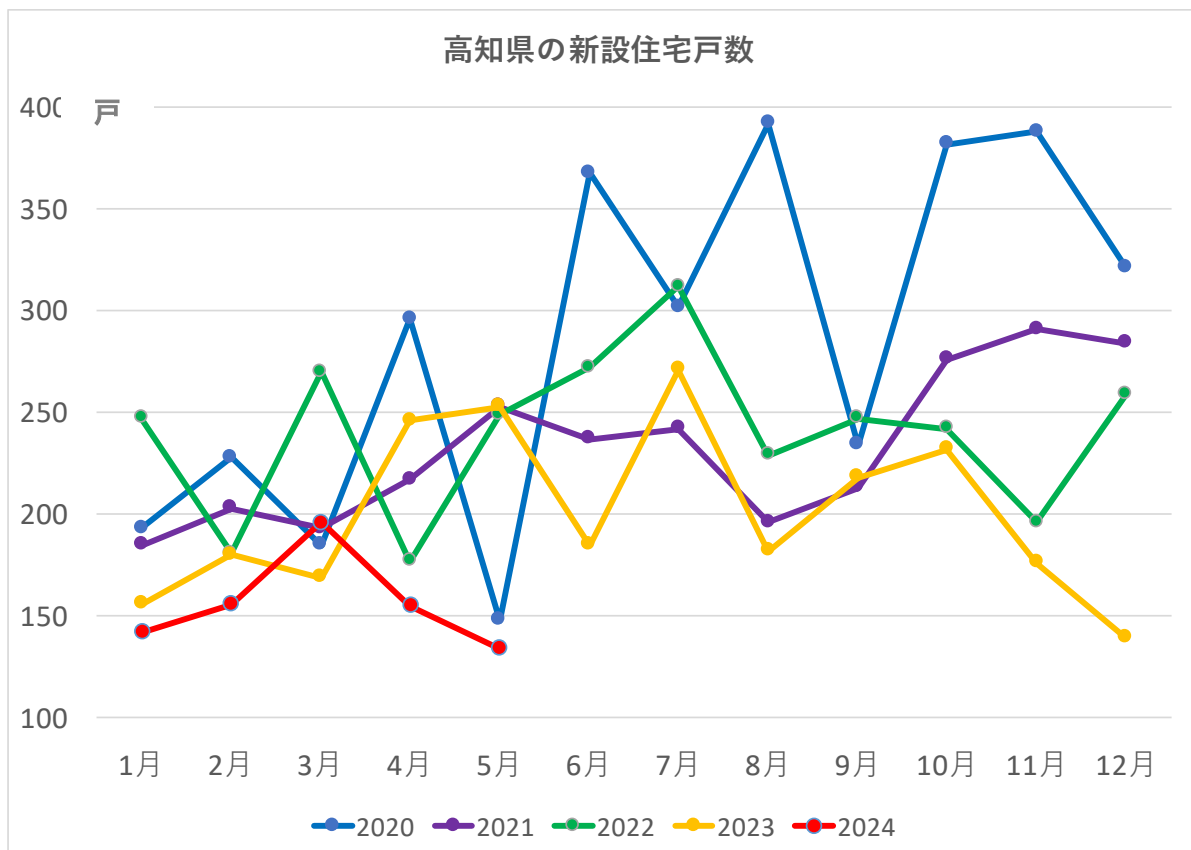
（単位：戸、％）

	総数		持家		貸家		給与		分譲		うちマンション		うち一戸建	
	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比
北海道	2,537	4.7	647	-25.6	1,659	41.2	32	-75.4	199	-20.1	65	-23.5	134	-18.3
青森	449	39.4	233	4.0	118	218.9	4	-	94	54.1	69	-	25	-59.0
岩手	400	-29.8	196	-19.3	166	-32.8	0	0.0	38	-52.5	0	-100.0	38	46.2
宮城	1,386	32.1	270	-5.6	845	58.2	1	-	270	17.9	50	-	220	-3.9
秋田	246	-45.5	204	-5.1	25	-85.7	2	-	15	-75.4	0	-100.0	15	-40.0
山形	294	-37.7	203	-2.9	58	-74.0	1	-93.8	32	33.3	0	0.0	32	33.3
福島	661	5.8	302	-3.5	233	6.4	10	400.0	116	27.5	0	0.0	116	27.5
茨城	1,414	-0.1	589	-8.4	454	-8.3	3	50.0	368	33.3	190	-	178	-35.5
栃木	639	-39.4	397	-8.3	108	-44.6	1	-94.4	133	-67.4	0	-100.0	133	-19.9
群馬	626	-31.9	347	-25.5	124	-43.4	3	-25.0	152	-33.9	0	0.0	152	-33.9
埼玉	3,773	-9.6	935	-12.8	1,520	4.8	0	-100.0	1,318	-18.6	170	-59.6	1,131	-4.9
千葉	3,580	-21.9	820	-7.0	1,324	-13.3	14	-56.3	1,422	-33.7	466	-58.0	917	-11.4
東京	9,923	-10.9	1,005	-10.2	4,910	-22.4	104	-8.8	3,904	9.2	2,497	27.4	1,375	-13.0
神奈川	7,408	12.4	792	-17.8	2,444	-3.0	6	0.0	4,166	34.4	2,791	74.3	1,342	-9.0
新潟	724	10.4	432	-8.9	161	85.1	0	-100.0	131	47.2	58	-	73	-16.1
富山	465	7.9	216	-3.6	99	-40.4	1	-	149	263.4	122	-	27	-34.1
石川	407	-6.0	229	-10.9	117	0.9	0	0.0	61	1.7	0	0.0	61	1.7
福井	368	-18.6	176	-5.9	161	-28.1	0	0.0	31	-24.4	0	0.0	31	-24.4
山梨	460	33.3	245	31.7	67	-29.5	1	0.0	147	133.3	108	-	39	-38.1
長野	891	-8.4	529	-5.7	231	-11.5	1	-66.7	130	-12.2	23	-	107	-27.7
岐阜	591	-24.4	345	-6.5	160	0.6	1	-50.0	85	-66.3	6	-94.5	79	-44.4
静岡	2,078	24.3	746	2.5	511	-9.2	15	114.3	806	115.5	567	455.9	239	-12.1
愛知	3,822	-9.0	1,198	1.4	1,414	-13.3	4	-75.0	1,206	-12.2	521	11.1	685	-24.2
三重	674	-12.2	341	-0.9	277	-11.5	2	-33.3	54	-50.0	0	0.0	54	-50.0
滋賀	664	-28.0	283	-15.5	285	-11.2	2	-33.3	94	-64.3	0	-100.0	94	22.1
京都	1,533	-8.4	266	-14.2	719	19.4	7	-68.2	541	-26.9	374	-28.9	167	-22.0
大阪	6,164	26.7	750	-2.3	3,157	43.5	10	42.9	2,247	18.8	1,488	28.2	757	4.3
兵庫	1,906	-19.8	528	-11.4	661	-36.7	6	20.0	711	-2.6	321	-10.6	390	5.1
奈良	394	-26.1	193	1.6	124	-44.4	0	0.0	77	-35.8	0	-100.0	77	-16.3
和歌山	488	75.5	158	17.0	296	199.0	0	0.0	34	-22.7	0	0.0	34	-22.7
鳥取	185	-27.7	100	-16.0	69	-31.7	0	0.0	16	-55.6	0	-100.0	16	-33.3
島根	296	25.4	105	-18.0	139	51.1	0	0.0	52	225.0	41	-	11	-31.3
岡山	725	-13.1	337	-5.6	319	0.9	3	-	66	-59.0	0	-100.0	66	-42.1
広島	1,223	-24.7	303	-9.0	535	-20.3	1	-99.3	384	-20.7	146	-42.5	238	3.5
山口	448	-11.1	215	-17.9	175	2.3	0	0.0	58	-18.3	0	0.0	58	-18.3
徳島	197	-18.9	118	-16.3	61	-18.7	0	-100.0	18	-30.8	0	0.0	18	-30.8
香川	465	-12.1	183	-13.7	186	32.9	0	-100.0	96	-34.2	51	-50.0	45	2.3
愛媛	444	-8.6	192	-15.8	155	-0.6	0	-100.0	97	-4.0	61	3.4	36	-14.3
高知	134	-47.0	93	-19.1	26	-55.9	3	200.0	12	-84.6	0	-100.0	12	-66.7
福岡	2,868	2.0	549	4.2	1,373	-13.2	6	100.0	940	34.1	535	121.1	402	-12.4
佐賀	270	-7.5	134	-5.0	87	-24.3	15	1,400.0	34	-2.9	0	0.0	34	-2.9
長崎	519	-20.0	175	-13.4	313	10.6	7	250.0	24	-85.2	0	-100.0	24	-45.5
熊本	947	-12.7	339	-6.4	464	-19.7	4	0.0	140	-0.7	0	0.0	140	-0.7
大分	304	-42.9	171	-20.5	85	-30.9	1	-	47	-75.8	0	-100.0	47	-30.9
宮崎	410	-36.7	171	-21.9	84	-66.0	2	100.0	153	-15.5	92	-1.1	61	-30.7
鹿児島	678	1.8	272	-3.9	170	-34.9	8	700.0	228	88.4	131	285.3	97	11.5
沖縄	804	4.7	185	-17.8	506	81.4	2	-85.7	111	-55.6	33	-73.0	78	-39.1
合計	65,882	-5.3	17,217	-8.7	27,175	-5.3	283	-54.6	21,207	-0.9	10,976	13.2	10,105	-13.0
北海道	2,537	4.7	647	-25.6	1,659	41.2	32	-75.4	199	-20.1	65	-23.5	134	-18.3
東北	3,436	-1.5	1,408	-5.5	1,445	0.7	18	0.0	565	3.5	119	32.2	446	-2.2
関東	28,714	-7.9	5,659	-10.5	11,182	-14.6	133	-36.4	11,740	1.5	6,245	17.1	5,374	-12.8
北陸	1,964	-0.4	1,053	-7.8	538	-9.3	1	-83.3	372	61.0	180	-	192	-16.2
中部	7,165	-3.5	2,630	0.3	2,362	-11.4	22	-21.4	2,151	2.1	1,094	60.6	1,057	-25.9
近畿	11,149	4.7	2,178	-6.7	5,242	16.7	25	-32.4	3,704	-2.2	2,183	-3.4	1,519	-0.3
中国	2,877	-16.7	1,060	-11.6	1,237	-8.4	4	-97.1	576	-25.0	187	-40.3	389	-14.5
四国	1,240	-17.9	586	-15.8	428	-0.5	3	-91.2	223	-36.5	112	-44.8	111	-25.0
九州	5,996	-10.3	1,811	-7.1	2,576	-19.2	43	258.3	1,566	2.0	758	23.7	805	-12.7
沖縄	804	4.7	185	-17.8	506	81.4	2	-85.7	111	-55.6	33	-73.0	78	-39.1
首都圏	24,684	-6.8	3,552	-12.0	10,198	-13.7	124	-31.5	10,810	3.6	5,924	16.4	4,765	-9.8
中部圏	7,165	-3.5	2,630	0.3	2,362	-11.4	22	-21.4	2,151	2.1	1,094	60.6	1,057	-25.9
近畿圏	11,149	4.7	2,178	-6.7	5,242	16.7	25	-32.4	3,704	-2.2	2,183	-3.4	1,519	-0.3
その他地域	22,884	-8.5	8,857	-10.2	9,373	-3.5	112	-70.4	4,542	-10.1	1,775	6.4	2,764	-18.3

全国における5月の新設住宅着工数は65,882戸で、対前年同月比で5.3%の減少。前月（4月 76,583戸）からは、10,701戸減少しました。

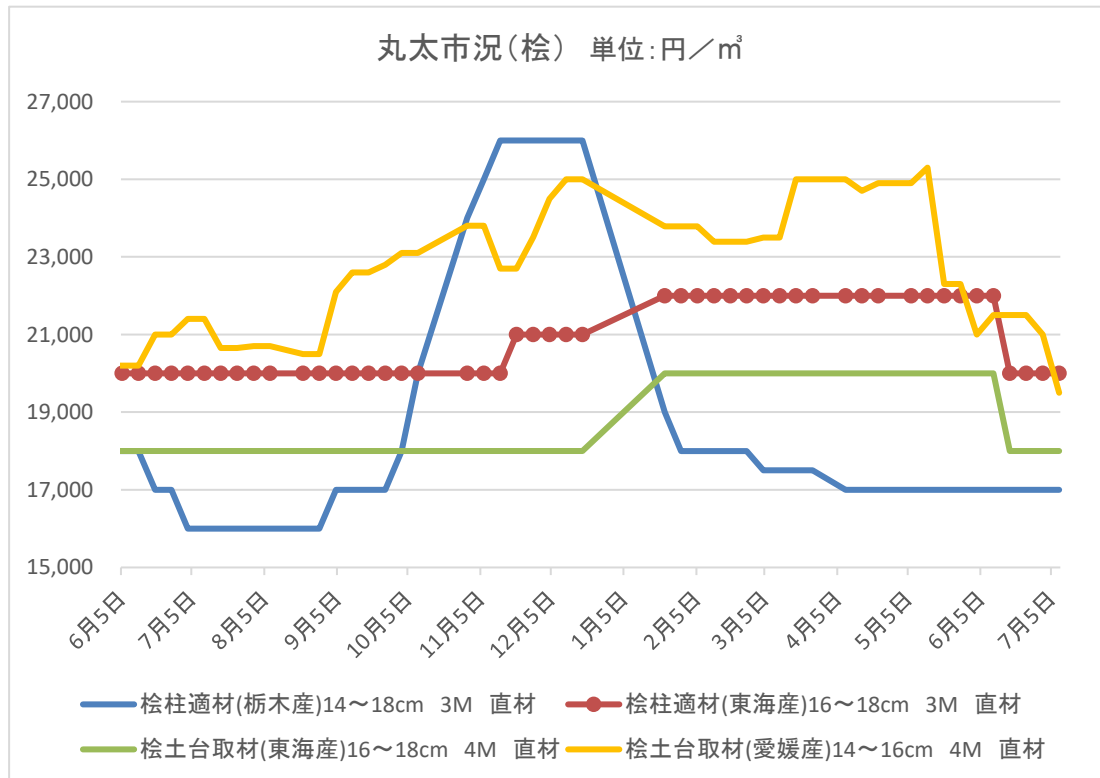
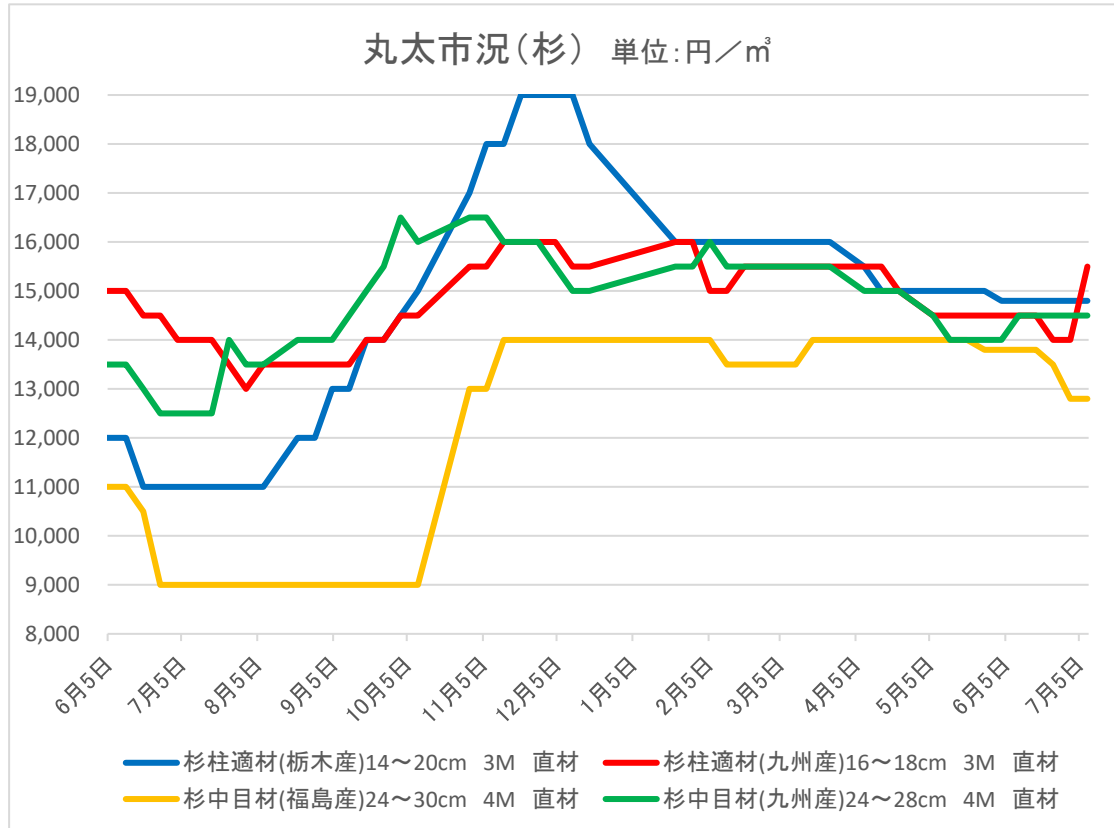


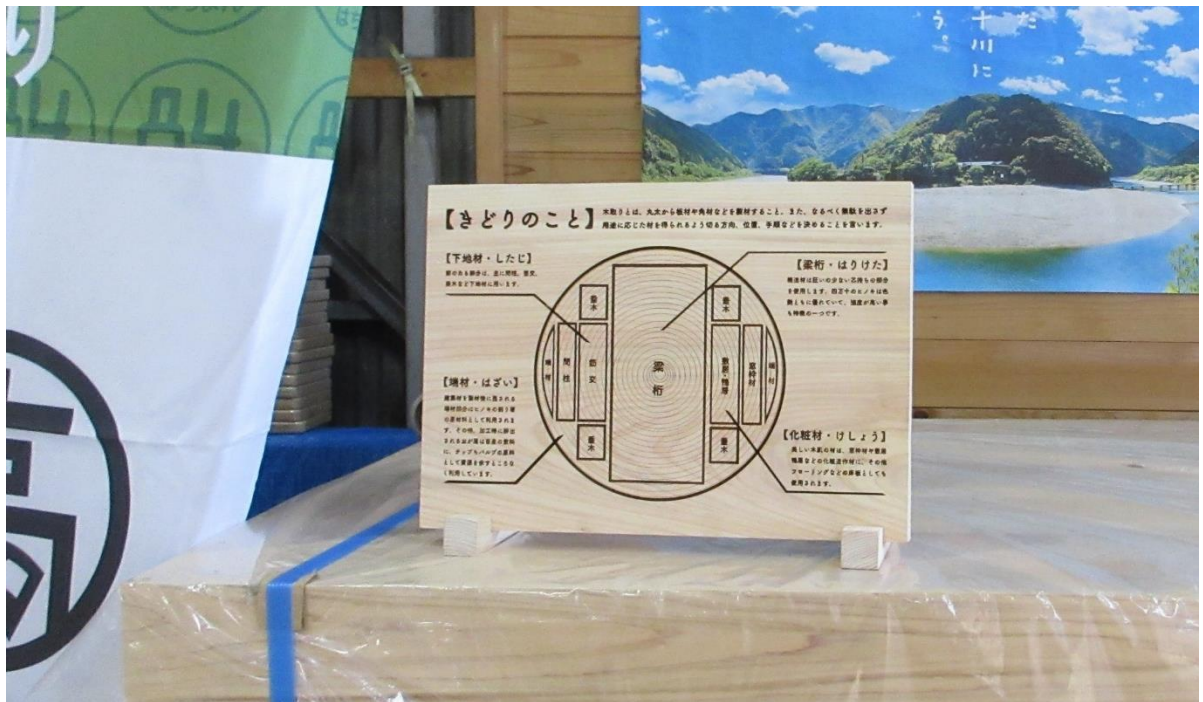
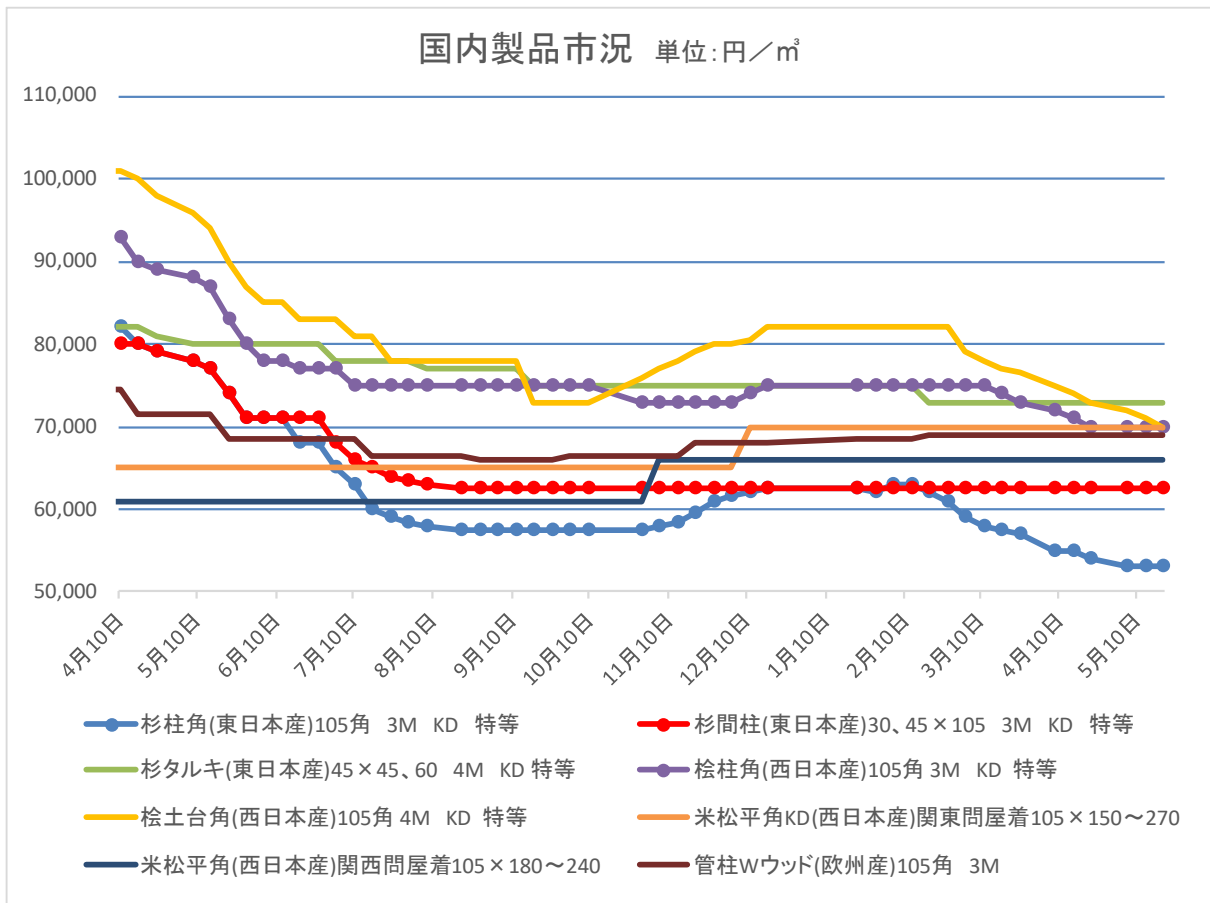
高知県における5月の新設住宅着工数は134戸で、対前年同月比で47.0%の減少。前月（4月 155戸）からは、21戸減少しました。



木材価格情報

令和5年6月～令和6年7月 (木材建材ウイクリーから)





山西プロウッズスタイルフェアでの木取りの解説展示

高知大丸もくもくイベント 木のこころを伝える

高知大丸において恒例の夏のもくもくイベントを開催します。本館4階では、地域製品の展示即売などの様々な「伝え場」マーケットが行われます。どうぞ、ご気楽に足をお運び下さい。

日 時：令和6年8月21日（水）～8月27日（火）

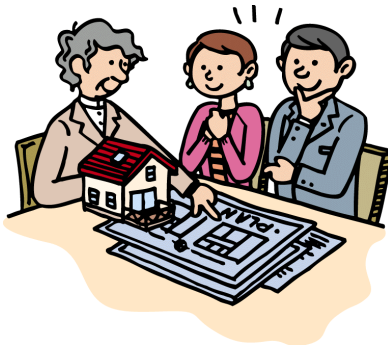
場 所：高知大丸本館プラグスマーケット伝え場

出展者：高知県木製品工業連合(協)（5社）、ぷらっとホームMoku

内 容：木製品展示即売、木のワークショップ、住宅相談、木のリラックス効果実証



過去の木育ワークショップ



令和6年度木材利用推進コンクールの公募のご案内

ふるって申し込みをお願いします！



(旧 木材利用優良施設等コンクール)



木材利用推進中央協議会では、木材利用の一層の促進を目的としたコンクールを平成5年から30年以上にわたり開催しています。現在は、特色のある木造施設等を対象とする「優良施設部門」と、国産材利用に積極的に取り組む企業を対象とする「国産材利用推進部門」の2部門で構成されています。

優良施設部門では内閣総理大臣賞、農林水産大臣賞、国土交通大臣賞、環境大臣賞、文部科学大臣賞の5大臣賞ほか各賞、国産材利用推進部門では農林水産大臣賞ほか各賞が授与されます。

今年度からは、より一層の多様な木造施設等の建設や国産材利用に励む企業の参加を募るためにコンクール名称を変更して開催することになりました。みなさま奮ってのご応募をお待ちしております。

【募集期間】 令和6年7月1日(月)
～8月19日(月)

主催：木材利用推進中央協議会
後援：農林水産省、国土交通省、環境省、文部科学省
森林(もり)を活かす都市(まち)の木造化推進協議会
共催：都道府県木材利用推進協議会

応募方法

応募様式を木材利用推進中央協議会Webサイトからダウンロードして応募資料を作成してください。

(応募は専用の応募フォームよりお願いします。応募様式はWordで作成した電子ファイルに限ります。)

< 応募様式のダウンロード、応募資料の提出は下記特設サイトから >
<https://www.jcatu.jp/competition/>

※募集に関するお問い合わせは、次のメールアドレスをお願いします。 < contest-2024-accept@zenmoku.jp >



行事予定

- 8月6日（火） 四国四県木材協会等団体長会議（愛媛県松山市）
8月9日（金） 土佐材認証制度検討委員会（高知県東京事務所）
8月10日（土）～12日（月） 夏休み木材にぎわい展（大阪南港 ATC）
8月17日（土）～18日（日） JAPAN ReWOOD（東京ビッグサイト）
8月21日（水）～27日（火） 高知大丸もくもくイベント（高知大丸）
9月5日（木） HIKARI金沢 土佐材フェア（ウッドステーション金沢）
9月7日（土）～8日（日） とさとさオープン1ヶ月イベント（KITTE 大阪）
9月12日（木） 大径材利用推進セミナー（サンピアセリーズ）
9月12日（木）～13日（金） 大阪ギフトショー2024（OMM 展示ホール）

次世代へつなぐ ウッドファースト社会 を目指して

木を育て～木に親しみ～木を活かす



仁淀川町内で製材から乾燥、加工、施工までを完成させる町営住宅のプロトタイプ



一般社団法人 高知県木材協会
〒781-0801 高知市小倉町2番8号
☎ 088-883-6721
Fax 088-884-1697
✉ info@k-kenmoku.com
HP <https://k-kenmoku.com>